

海況速報

平成 26 年度 第 6 号 (通算 No.162)
平成 27 年 3 月 3 日
北海道立総合研究機構 水産研究本部



内容についてのお問い合わせは
中央水産試験場 海洋環境グループ
Tel 0135-23-4020
ckaiyou@fishexp.pref.hokkaido.jp

2 月中旬～下旬の海況

☆日本海海域

桧山のやや沖合を北上した対馬暖流 (指標: 100m 層水温 6°C 以上) は, せたな沖から東進し, 沿岸よりの流路をとり流れています。しかし, 観測点間の流量収支から, 岩内湾に達した対馬暖流の大部分は, 後志, 桧山の沿岸に沿って南下しています。このため, 積丹半島以北を北上する対馬暖流の流量は少なく, 例年の 3 割程度になっています。また, 留萌と利尻島の西方には規模の小さな暖水渦 (指標: 200m 層水温 4°C 以上) がみられますが, この渦は暖流流量の低下にともない生じたと考えられません。

水温は, せたな沖および利尻島のはるか西方で例年よりも 1~2°C 高くなっていますが, 岩内から稚内に至るその他の海域では, 各深度ともに平年並みです (水温偏差表参照)。

余市における旬平均水温は, 1 月は「平年並み」か「やや高い」で推移し, 2 月上旬に「かなり低い」になりましたが, 2 月中旬では「平年並み」に戻っています。

☆道東太平洋海域

道東沿岸では沿岸親潮 (*1, 指標: 水温 2°C 以下) が流れています。また, その沖合では親潮系水が道東海域を広く覆っていますが, えりも岬東方の北緯 42 度, 東経 144 度の海域では, 暖流の影響を受けた水塊 (指標: 100m 層水温 4°C 以上) が分布しています。

水温は, 暖流の影響を受けた水塊が分布する海域で, 例年よりも 1~2°C 高くなっているのを除くと, 各深度ともに例年並みになっています (水温偏差表参照)。

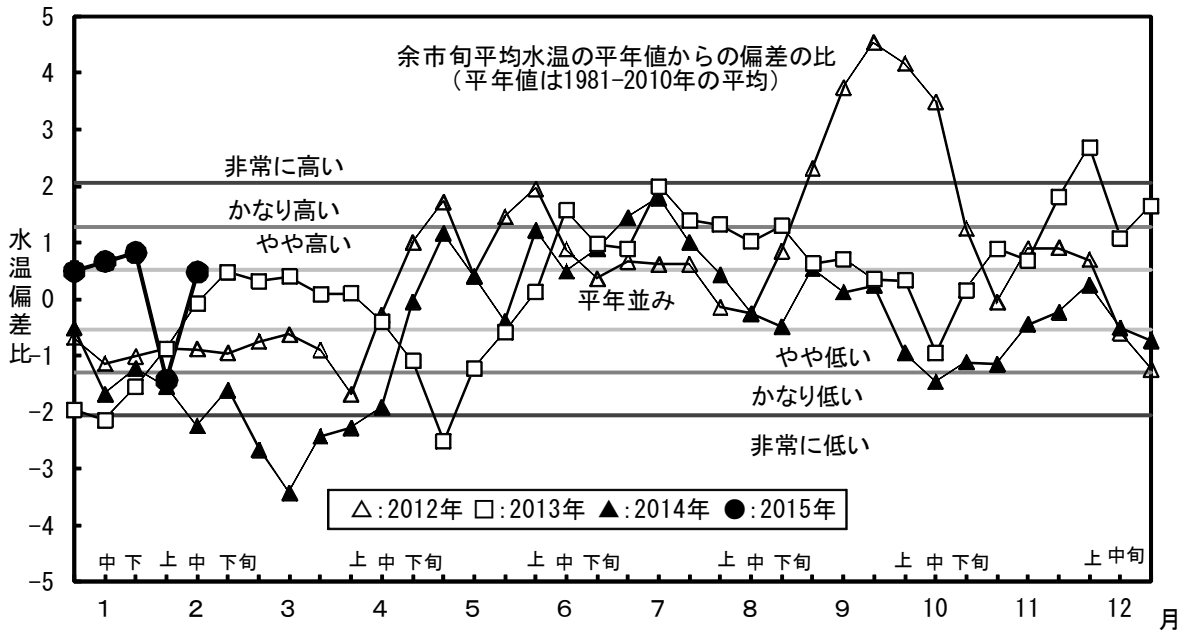
☆道南太平洋海域

道南沿岸では沿岸親潮が流れており, その先端は恵山岬に達しています。津軽暖流は沿岸モード (*2) です。

水温は沿岸親潮が流れる浦河沖で例年よりも 1~2°C 低くなっています (水温偏差表参照)。

資料	観測期間	観測海域
稚内水試 (北洋丸)	2015/2/11-2/20	(道西・道北日本海海域)
釧路水試 (北辰丸)	2015/2/12-2/21	(道東・道南太平洋海域)

- * 1 : オホーツク海の海水の融氷水を含む親潮として特に沿岸親潮という名前が付けられています。
- * 2 : 津軽暖流が津軽海峡から襟裳岬まで大きく張り出してから南下している状態を「渦モード」と呼びます。これに対して, 津軽暖流が青森県尻屋崎からすぐ岸沿いに三陸方面へ南下している状態を, 津軽暖流の「沿岸モード」と呼んでいます。



「海況速報」は中央水産試験場ホームページに掲載しております。

また、同サイトにて余市前浜水温がご覧になれます。

<http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/exp/central/kaiyou/index.htm>

余市前浜水温の携帯サイトはこちらから

<http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/exp/central/kaiyou/keitai/k-index.html>

右に QR コードがあります。



